

第18回ひろしま「山の日」県民の集い
廿日市市会場 活動記録
県立もみのき森林公園
令和元年6月2日(日)天候(曇り)



曇り空の下、「第18回ひろしま「山の日」県民の集い in はつかいち」が参加者3,000名で開催した。(公園利用者含む)

“安全な森を作ろう！”の合言葉で展開されたこの日のプログラムは、森のネイチャーゲーム、親子でピザを楽しむ会、魚のつかみどり、森のクラフト教室、森のつみ木広場、ポニーと遊ぼう等8種のプログラムなどで盛りだくさんであった。



10時に開催された、開会式では、谷村実行委員長の開会挨拶に続き、メインイベントの「山の日」宣言は、広島修道大学生の環境ボランティアを代表して中本尚輝さん桑原春香さんの2名が力強く宣誓した。締めくくりは阿品の森サポートクラブの武田佳子さんが作業時の注意点などを発し、安全祈願の「どんぐり！ころころ！」を力強く三唱して式典を終了した。

“安全な森を作ろう！”を合言葉の森の手入れは、広島修道大学の環境ボランティア(140人)及び指導者含めて総勢160名が、宿泊施設「もみのき荘」裏周辺の森の中、班分けしてある森の中へ移動し森の手入れを実施した。

今回の森林整備の場所は、野いばら等がたくさん生えていた場所とふじかずら等が木に巻き付いており除伐作業に苦労した様子であった。

また、服装チェックでは半ズボン、半そで姿の学生は見受けられなかった。公園内では「新緑のマラソン大会」や「ラクロスの大会」などが開催したこともあり各イベントブースは、好評を得た。

この日、もみのき森林公园で行なわれた森林の多様性に関する体験活動は、次のとおりです。

○ 森の積み木広場	参加者	54人
○ 森のネイチャーゲーム	参加者	45人
○ クラフトづくりコーナー	参加者	18人
○ 親子でピザを楽しむ会	参加者	23組
○ 魚のつかみどり	参加者	125人
○ ポニーと遊ぼう	参加者	61人
番外編 新緑のマラソン大会	参加者	223人
番外編 日本ラクロス協会の大会	参加者	237人

▼森の手入れ 受け口の作り方の指導！



▼ 低い位置からもう一度！



▼こうやって切るのじゃ！！



▼ つるを切っておこうね！！！



▼各種の体験コーナー

<p>森の積み木広場</p> 	<p>ピザづくりコーナー</p> 
<p>クラフト教室</p> 	<p>ポニーと遊ぼう</p> 
<p>魚のつかみどり</p> 	<p>森のお楽しみ</p> 

事務局 ひろしま「山の日」県民の集い廿日市実行委員会

一般財団法人もみのき森林公園協会内 TEL:0829-77-2011 担当 梅田 齊
※協賛会社 (株) ライフパートナーズ